



社協 らんざん



第95号

2019年5月1日発行

問合せ
TEL 0493(62)0722



来てみないとわからない！
人とつながる、楽しみ増える、
いい場所あります。社協です。



子育てステーション 嵐丸ひろば

地域の子育て支援拠点として設立された、広々とした屋内施設です。

親子で楽しめるイベントや、お父さんお母さんのための講習会、子育てを応援する様々な活動を行っています。

種類豊富なおもちゃもご用意しています。

利用時間 10:00～12:00
13:00～16:00

休館日 月曜日・日曜日・祝日

対象 就学前のお子さまと保護者等

※お子さまのみでのご利用はできません

場所 嵐山町大字菅谷100-4
武蔵嵐山橋上駅舎内

※駐車場は駅西側、変電所脇にございます。

問合せ 嵐丸ひろば直通 ☎0493-81-7941

子育て支援サロン おばあちゃんち

親子がふれあう場、サロンに来る親子同士がつながる場です。子育ての先輩“おばあちゃん”たちが、子育てのアドバイスはもちろん、手作りのおやつをご用意してお待ちしています。ご予約は不要です。お気軽にお越しください。

開催日時 毎月第1・2・4週の月曜日
10:00～12:00

対象 就学前のお子さまと保護者等
場所 嵐山町社協コミュニティルーム

ふれあいサロンなごみ

健康体操やレクゲーム、お茶飲みなど、毎回楽しい時間をお過ごしいただいています。どなたでもご参加いただけるサロンです。毎回、元気な笑顔がいっぱいです。

開催日時 毎週水曜日 10:00～11:30
場所 嵐山町社協コミュニティルーム

※ご予約や持ち物は不要です。

※送迎はございません。直接会場へお越しください。

朝の体操

「北国の春」と月替わりの曲と「ラジオ体操第一」の3曲で体操します。生活のリズムづくり、健康づくりに、どなたでもご参加いただけます。

開催日時 月・水・金曜日 8:30～
雨天中止

場所 嵐山町社協前

その他…

地区のボランティアによる“ふれあい活き活きサロン”活動や「ささえあい嵐山」ですすめている居場所づくり、外出やおしゃべりが苦手な方に参加いただきたい「あったかサロン」、さまざまな取り組みを行っています。

「何かに参加してみたい」と思われた時には、ぜひ社協へお問い合わせください。



平成31年度

社会福祉法人 嵐山町社会福祉協議会

基本方針

今日の社会福祉を取り巻く環境は大きく変わり、少子・高齢化の急速な進行に伴い社会構造も変化する人々の価値観や生活様式も多様化しています。また、地域住民の絆や人とのつながりが希薄化し地域社会から孤立していく人が増加し、大きな社会問題となっています。さらに、経済情勢や雇用環境の改善は伺えるもののまだまだ厳しさは残り、経済的困窮や低所得の問題、権利擁護の問題など、地域における生活課題は多岐にわたり深刻化してきています。

近年では、日本各地で地震や台風、豪雨などの自然災害にも頻繁に見舞われており、全ての住民が無関係、無関係ではない状況になってきています。こうしたなか国では、地域包

括ケアシステムの推進とともに、地域住民や地域の多様な主体が自分の暮らす地域の課題を「我が事」として、その解決に向けて主体的に参画し、制度・分野による「縦割り」ではなく包括的な支援体制（「丸ごと」）を構築することで、誰もが地域・暮らし・生きがいを共に創り、高めあうことができる地域共生社会の実現を目指しています。また、高い公益性と非営利性を求められる社会福祉法人に対しては、社会福祉法人制度改革により、経営基盤の強化・事業運営の透明性の向上及び公益的活動の推進など組織の在り方が問われています。

このような中で、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を使命とする社協には、地域の生活課題・福祉課題を把握し、その解決のため、住民相互の支え合いの推進や、地域に存在する社会資源を活用した取り組みを図ることが求められています。

平成31年度も、地域のあらゆる課題を受け止め、地域の皆様と一体となり関係行政機関はもとより、各種団体、ボランティア等と協働・連携し、解決につながるような質の高い福祉サービスの提供に努めてまいります。また、訪問介護事業や居宅介護事業のさらなる充実並びに地域の子育て支援の拠点施設として多様化するニーズに適切に対応するとともに、次のとおり、重点目標を掲げ、各種事業を推進していくことを基本方針とします。

重点目標

① 各種の社協事業を効果的に実施するために、執行機関としての理事会、議決機関である評議員会の運営体制強化をはかるとともに、安定した財政基盤の確立に努めます。

② ふれあいサロン活動や子育て支援活動の運営支援、ボランティアスタッフのスキルアップ

③ 福祉教育プログラムの構築や学校・地域での福祉教育・ボランティア活動の普及啓発に努めます。

④ 介護保険や障害者福祉制度における居宅介護支援事業等の

⑤ 効率的な運営を図ります。また信頼性の高い介護サービスを提供するため、従業者の資質の向上に努めるとともに、個人情報等のさらなる適正な管理に配慮してまいります。

⑥ 関係機関との協働・連携を深め、地域支援事業の推進を図ります。

平成31年度 収支予算

(単位：千円)

事業区分	収 入		支 出		
	本年度	前年度	本年度	前年度	
社会福祉事業	128,788	130,527	121,676	121,624	
サービス区分	1 法人運営事業	27,898	25,408	27,776	25,247
	2 社協会費事業	7,605	10,489	7,316	9,655
	3 子育て支援拠点施設運営事業	8,010	8,231	7,797	7,993
	4 ボランティア活動事業	2,207	1,998	2,207	1,941
	5 町補助金事業	1,050	1,050	1,050	1,050
	6 町受託事業	2,320	2,100	2,320	2,100
	7 共同募金配分金事業	3,666	3,426	3,660	3,420
	8 生活福祉資金貸付事業	924	777	350	350
	9 居宅介護支援事業	25,670	27,760	23,655	25,173
	10 ハートくん訪問介護等事業	44,231	44,902	41,114	41,040
	11 福祉サービス利用援助事業	1,782	1,156	1,145	625
	12 おたすけサービス事業	3,425	3,230	3,286	3,030
収益事業	1,682	1,663	1,300	1,540	
サービス区分	1 自動販売機設置経営事業	1,682	1,663	1,300	1,540

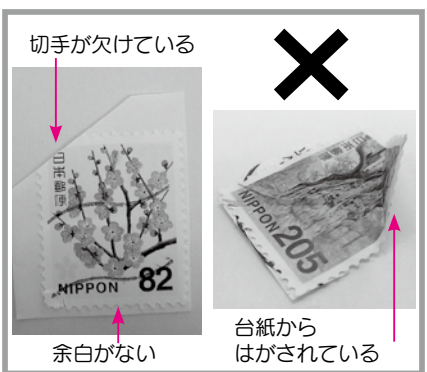
社協とは…

「地域福祉の推進役」として位置づけられた、町民のみならず協力しながら、誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を目指して活動している民間団体です。



ハートくんとむさし嵐丸の
社協で集めています
使用済み切手
ペットボトルキャップ

封筒等からはがさず、切手の
 四方5mm×1
 cmの余白を残
 して切り取り
 ます。



切手は消印を切り取らないで、
 切手と消印を合わせて切り取
 ります。
 何枚かまとめて貼ってある切
 手は、まとめて切り取ります。



茂木幹央理事長へ、
 直接お届けしました。



みなさんから集められた
 使用済み切手、10kg !!

集められた使用済み切手は、
 社会福祉法人 日本失明者協
 会（深谷市）へ寄贈し、施設
 の増改築や視覚障害を持つ方
 のグループホームや就労施設
 の建設等に活用されています。



キャップに
 付いている
 シールは、
 できるだけ
 はがして欲
 しいです。
 汚れたキャップは
 きれいに洗って、
 乾かして下さいね。



ペットボトル飲料のキャップ
 以外は入れないで下さいね。



ご協力
 よろしく
 お願いします



使用済み切手は窓口で、ペッ
 トボトルキャップは社協玄関
 の回収容器または窓口でお預
 かりしています。



回収業者を通じ、NPO 法火
 エコキャップ推進協会の活動
 に協力しています。
 2017



インフォメーション

赤十字の活動にご支援ください

赤十字が行う活動は、みなさまからの資金協力と活動にかかわるボランティアにより支えられています。

毎年5月を赤十字会員増強運動月間とし、地域のみなさまに活動資金納入のお願いをしています。嵐山町では、各区を通じ、協力のお願いをしており、目安額として500円を提示しています。強制ではありません。赤十字の目的や事業を理解していただいたうえで、ご協力いただきますようお願いいたします。



平成30年度 赤い羽根共同募金結果報告

昨年10月より、地域のみなさまより温かいご協力をいただきました。一赤い羽根共同募金。平成30年度、嵐山町支会では、標記の募金実績がありました。たくさんのご支援に感謝するとともに、地域の福祉活動等に役立てさせていただきます。

1,994,984円



平成30年度 義援金受付報告

国内や海外で発生した災害等における、義援金・救済金を社協窓口で受付けています。日本赤十字社埼玉県支部を通じ、被災した人や地域のために役立てられます。平成30年度、左記の義援金を受けました。

- 平成30年7月豪雨災害義援金 421,657円
- 東日本大震災義援金 45,717円
- 平成30年北海道胆振東部地震災害義援金 30,359円
- 平成28年熊本地震災害義援金 25,093円
- 平成29年7月5日からの大雨災害義援金 10,000円



義援金は…

被災地に設置される義援金配分委員会に全額送金され、同委員会で定める配分基準に従って被災市町村から被災者へ届けられます。

縁シエルサポーター 結婚支援事業

結婚相談日
 ●日時 月1回（第4日曜日）9時30分～12時
 4月28日/5月26日/6月23日
 ●場所 社協相談室
 ※ご予約は不要ですが、事前にご連絡いただけると幸いです。

若年層傾聴事業 「わかばのきもち」

インターネットを通じて情報共有や相談ができる時代、特に若者世代の多くはSNS等で様々な人とのつながりを持っています。しかし、そのようなつながりの中でも、時には「実際に会って話を聞いてもらいたい」。「わかばのきもち」では、相談員が、いろいろな話を聞きます。

- 相談の流れ
 ①電話かメールでお申込みください。その際、相談内容を伺います。
- ②日時や相談場所の調整を行います。
- ③当日、指定場所でお話を伺います。
- 相談料 無料
- 問合せ 嵐山町社協

災害時にも使える ポリ袋での調理

もしもの時にこんな調理法があります。高密度ポリエチレンでできた食品用ポリ袋を使います。鍋もお湯も汚れません。嵐山町赤十字奉仕団のみなさまが炊き出し訓練を行いました。当日のおかずのレシピを紹介します。

★さんまのかば焼缶の卵ロール
 かば焼き（汁も一緒に）と卵を袋に入れてもみ、袋の口をしぼる。
 ★ツナとキャベツの中華マヨ
 キャベツをざく切りし、袋に入れて口をしぼる。

ポイント
 ポイントは袋の中の空気を抜くようにしてしぼること。これを鍋で茹でれば出来上がり。キャベツにはツナを入れて、マヨネーズとごま油で味付けを。
 ご飯もポリ袋で炊くことができます。



衛生的で簡単なポリ袋調理です。

